

JF共済 平成21年度「事業概要」のご報告

JF共済の事業概要(平成22年3月末)をご報告いたします。これからも、JF共済は相互扶助の理念にもとづき、組合員、ご契約者のみなさまの暮らしの安心としあわせづくりを追求してまいります。

JF共済(JF共水連)の健全性・安定性は…

支払余力(ソルベンシー・マージン)比率は、 経営の健全な水準を大きく超えています

平成21年度の実支払余力(ソルベンシー・マージン)比率は922.1%となっています。これは、経営の健全な水準とされる200%を大きく超えており、十分な支払余力を確保しています。

*支払余力(ソルベンシー・マージン)比率とは、通常の予測を超えて発生する諸リスクに備えて、どのくらいの支払余力(ソルベンシー・マージン)があるかを判断するための行政監督上の指標の一つです。
なお、この比率は、JF共水連が生命共済と損害共済を兼営していることから、生命保険や損害保険を単営している民間保険会社のソルベンシー・マージン比率と単純に比較することはできません。

支払余力(ソルベンシー・マージン)比率

922.1%

$$\begin{aligned} & \bullet \text{支払余力(ソルベンシー・マージン)比率(\%)} \\ & = \frac{\text{支払余力(ソルベンシー・マージン)総額}}{\frac{1}{2} \times \text{リスクの合計額}} \times 100 \end{aligned}$$

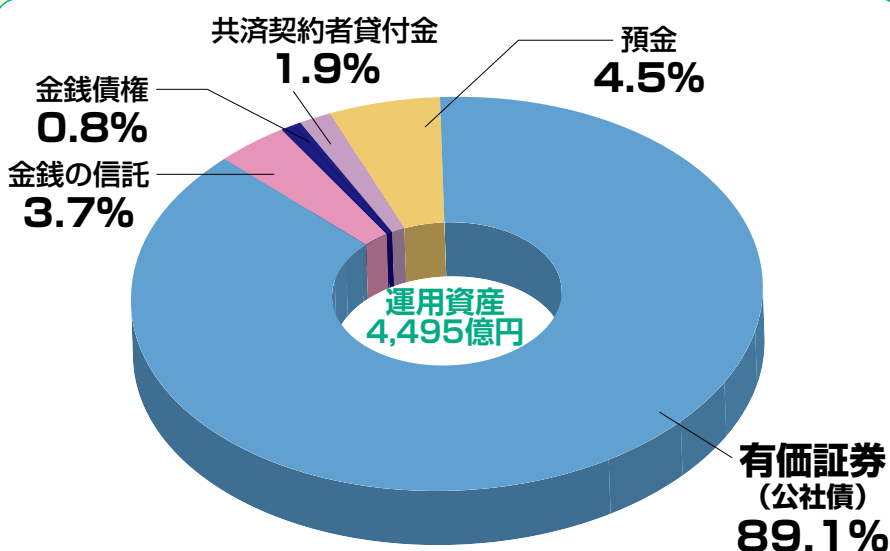
参考：20年度 654.7%、19年度 878.1%

長期安定的な資産運用につとめています

総資産

4,750 億円

JF共水連は、総資産のうち4,495億円の運用資産について、公社債や系統預金を中心に長期安定的な運用を行っています。





平成21年度実績概要のご報告

多くの方を守る保障

長期共済の新契約高(保障金額)

2,574億円

普通厚生共済(チョコー)の保有契約件数

28万件

長期共済の保有契約高(保障金額)

2兆8,541億円

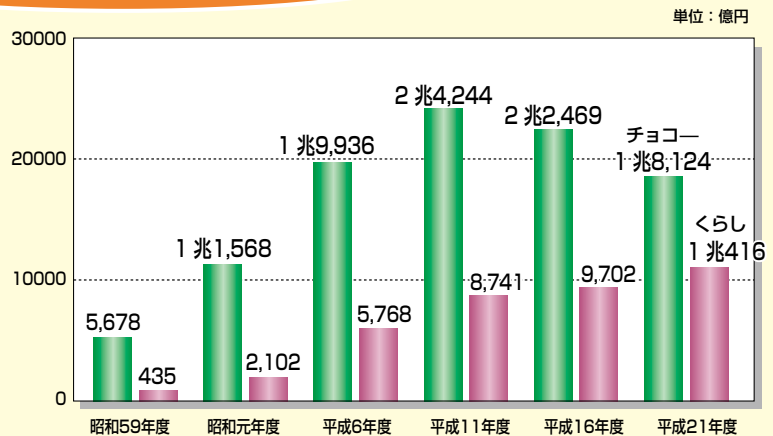
生活総合共済(くらし)の保有契約件数

8万件

○新契約高……平成21年度に新たにご契約いただいたチョコーとくらしの保障金額の合計金額です。
○保有契約高……平成21年度までにご契約いただいたチョコーとくらしの保障金額の合計金額です。

着実に歩む契約高

漁業を取り巻く厳しい環境の中にあつて、平成21年度の普通厚生共済(チョコー)保有契約高は、1兆8,124億円となっております。一方、生活総合共済(くらし)保有契約高は、1兆416億円と1兆円の大台を突破しました。おかげさまで、JF共済は、昭和26年に事業を開始して以来、堅実に推移しています。



この1年間でお役に立った共済金

普通厚生共済
(チョコー)

万一のお支払い 満期時のお支払い

117億円 283億円

生活総合共済
(くらし)

万一のお支払い 満期時のお支払い

6億円 67億円

乗組員厚生共済
(ノリコー)

お支払い

16億円

その他共済計
(カサイ他)

お支払い

56億円

この1年間の合計で **545億円**